

R I M A G E<sup>®</sup>

# Rimage AutoPrinter™ ユーザーガイド



**Rimage Corporation**

201 General Mills Blvd, Golden  
Valley, MN 55427, USA

フリーダイヤル: +1-(800) 445-8288

**Rimage Europe GmbH**

Albert-Einstein-Straße 26  
63128 Dietzenbach, GERMANY

電話: +49 (0)6074.8521.0

**Rimage Japan Co., Ltd.**

4F Arai #38 Bldg., 2-7-1 Hamamatsu-  
cho, Minato-ku, Tokyo 105-0013,

JAPAN

電話: +81-(3) 6452-8780

**Rimage Taiwan**

2F.-7, No. 508, Sec. 5,  
Zhongxiao East Road., Xinyi Dist.,  
Taipei City 110, TAIWAN

電話: +886-(2) 2726-0100

**Rimage Information  
Technology (Shanghai)  
Co., Ltd.**

RM # 206, 207, 2F  
No.1 FuXing Zhong Road  
HuangPu District  
Shanghai, 200025 CHINA

電話: +86.021.5887.8905

Rimage Corporation は、本書に記載されている機器およびソフトウェアを予告なしに改訂する権利を所有しています。Rimage Corporation は、あらゆる個人または組織に通知する義務なく、本書を改訂または記載内容を随時改訂する権利を所有します。

このドキュメントには、発行時に有効であった Web サイトへのリンクが含まれていますが、現在そのサイトが移動している、または無効である場合もあります。本書には、第三者によって所有および運営されているインターネット上のサイトへのリンクが記載されている場合もあります。Rimage Corporation は、第三者のサイトの内容に関しては、責任を負いかねます。

©2020, Rimage Corporation

Rimage® および Everest® は、Rimage Corporation の商標です。AutoPrinter™ および Prism™ は、Rimage Corporation の商標です。Windows® は、Microsoft Corporation の登録商標です。

他のすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者の財産です。

本ドキュメントの最新版は [www.rimage.com/support](http://www.rimage.com/support) から入手できます。

# 目次

---

<b>概要</b> .....	<b>1</b>
本ユーザー ガイドについて.....	1
製品について.....	1
開梱およびセットアップ取扱説明書 .....	1
<b>重要情報</b> .....	<b>2</b>
サポート連絡先.....	2
オンラインでご覧いただける詳細情報 .....	2
技術サポートと製品のアップデート.....	2
安全性および法令順守に関する情報.....	3
安全のための予防措置 .....	3
光ディスク記録ソフトウェアの免責条項 .....	3
法令順守に関する情報.....	4
<b>AutoPrinter の各部の確認</b> .....	<b>5</b>
正面図.....	5
背面図.....	6
オペレータ パネル .....	7
<b>AutoPrinter の操作</b> .....	<b>8</b>
回転トレイの設置.....	8
AutoPrinter の電源オン/オフ .....	8
ディスクのロードおよびアンロード.....	9
ディスクの装着 .....	9
ディスクの取り出し.....	9
AutoPrinter のリセット.....	9
印刷環境設定 .....	9
<b>AutoPrinter の保守</b> .....	<b>10</b>
リボンの設置 .....	10
クリーニングの方法とスケジュール .....	10

# 概要

このマニュアルでは、AutoEverest および AutoPrism III AutoPrinter の操作と各部の確認に必要な情報を提供します。AutoPrinter をセットアップし、CD Designer™ Software Suite を組み込むには、製品付属のセットアップアンドインストールガイドを参照してください。

技術情報については、([www.rimage.com/support](http://www.rimage.com/support)) をご参照ください。

**重要!**お使いの Rimage AutoPrinter™ システムは、本ユーザー ガイドに記載されたモデルとは外観が異なる場合があります。

## 本ユーザー ガイドについて

- 当社ではすべてのバージョンのマニュアルおよび説明書を保存するように努めており、当社ウェブサイトで見られる英語バージョンでは常に最新の情報を提供しています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 10 のパスを示しています。Windows 10 以外の Windows オペレーティングシステムのナビゲーションは多少異なる場合があります。
- 本マニュアルでは、情報のタイプに応じて以下の記号が使用されています。

**ヒント:**あまり知られていない別の方法が示され、本製品の利点や機能の理解に役立つ情報が記載されています。

### 重要!

- 「重要!」には、タスクの完了に欠かせない情報が提供されます。
- 重要な追加情報。
- 「ヒント」の情報を読まなくてもタスクを完了できますが、「重要!」の記載は必ず読むようにしてください。

**注意:**注意は、このガイドラインに従わなかった場合、設備や製品、ソフトウェアまたはデータが破損する可能性があることを示しています。

**警告!**「警告!」は、記載されたガイドラインの順守を怠る場合、機器の操作または保守担当者に身体的傷害が生じる恐れがあることを示します。

## 製品について

Rimage AutoPrinter は、Everest プリンタまたは Prism III プリンタのどちらでもご利用できます。お使いのプリンタの詳細情報は、製品に付属している Everest プリンタまたは Prism プリンタのユーザー ガイドを参照してください。

**ヒント:**このユーザー ガイドでいう「AutoPrinter」とは、AutoEverest および AutoPrism のことです。「AutoEverest」および「AutoPrism」という語は、どちらかの製品を具体的に指す場合にだけ使用します。

## 開梱およびセットアップ取扱説明書

開梱および設置の手順は、Rimage AutoPrinter に付属しています。Rimage AutoPrinter に付属するセットアップアンドインストールガイドを参照してください。

# 重要情報

本セクションでは、Rimage AutoPrinter に関し、サポートのための問い合わせ先および注意や警告について説明します。

本製品に関する技術仕様は、[www.rimage.com/support](http://www.rimage.com/support)を参照してください。

## サポート連絡先

米国、カナダ、南米	
<b>Rimage Corporation</b> 201 General Mills Blvd, Golden Valley, MN 55427, USA Attn: Rimage Services	<b>電子メール:</b> <a href="mailto:support@rimage.com">support@rimage.com</a> <b>電話:</b> 北米: 800.553.8312 メキシコ/中南米: 952.946.0004 option 2 <b>ファックス:</b> 952.944.7808
ヨーロッパ	
<b>Rimage Europe GmbH</b> Albert-Einstein-Straße 26 63128 Dietzenbach, GERMANY	<b>電子メール:</b> <a href="mailto:support@rimage.de">support@rimage.de</a> <b>電話:</b> +49 (0)6074.8521.0 <b>ファックス:</b> +49 (0)6074.8521.100
アジア/太平洋	
<b>Rimage Japan Co., Ltd.</b> 4F Arai #38 Bldg., 2-7-1 Hamamatsu-cho, Minato-ku, Tokyo 105-0013, JAPAN	<b>電子メール:</b> <a href="mailto:servicejapan@rimage.co.jp">servicejapan@rimage.co.jp</a> <b>電話:</b> +81.3.6452.8780 <b>ファックス:</b> +81.3.6452.8785
<b>Rimage Taiwan</b> 2F.-7, No. 508, Sec. 5 Zhongxiao East Rd., Xinyi Dist., Taipei City 110, TAIWAN	<b>電子メール:</b> <a href="mailto:support@rimage.com">support@rimage.com</a> <b>電話:</b> +886.2.2726.0100
<b>Rimage China</b> RM # 206, 207, 2F No.1 FuXing Zhong Road HuangPu District Shanghai, 200025 CHINA	<b>電子メール:</b> <a href="mailto:medical.sales@rimage.cn">medical.sales@rimage.cn</a> <a href="mailto:enterprise.sales@rimage.cn">enterprise.sales@rimage.cn</a> <b>電話:</b> +86.021.5887.8905

Rimage Services 連絡先:	
<b>ウェブサイト:</b> <a href="http://www.rimage.com/support">www.rimage.com/support</a> を参照してください。	
<b>Rimage サービスにお問い合わせになる際は、以下の情報をご用意ください。</b> <ul style="list-style-type: none"><li>システムのシリアル番号とソフトウェアのバージョン</li><li>エラーの機能的および技術的説明</li><li>表示された正確なエラーメッセージ</li></ul>	今後必要な場合に備えて、ご使用の Rimage 製品について次の情報をお控えください。 <hr/> <b>注記:</b> 製品を交換した場合は、必ずシリアル番号を更新してください。 <hr/> <b>シリアル番号:</b> <hr/> <b>製品名:</b> <hr/> <b>ご購入日:</b>

## オンラインでご覧いただける詳細情報

[www.rimage.com/support](http://www.rimage.com/support) で、Rimage の世界でトップレベルのサポートとサービスを受けることができます。オンラインでご利用いただける項目:

- ソフトウェアおよびファームウェアの最新情報
- 製品仕様
- 最新ドキュメント
- 最新のファームウェアのダウンロード

## 技術サポートと製品のアップデート

Rimage は、Exchange Services (交換サービス) を含めて、Prism III プリンタのサービスやサポートのさまざまなオプションを提供しています。詳細情報および価格については、Rimage の付加価値再販業者や Rimage 社までお尋ねください。

## 光ディスク記録ソフトウェアの免責条項

本製品、ソフトウェアおよび説明書は、著作権の所有者もしくは著作権者から書面によるコピーの許可を受けている場合、複製することができます。使用者が著作権を所有する、もしくは、著作権者から複製の許可を取得していない限り、使用者には、著作権法違反ならびに損害賠償および他の賠償の支払いが課せられる恐れがあります。ご自身の権利に関して不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。使用者が著作権を所有せず、また著作権所有者からの許可も得ていない場合、光ディスク、その他のメディア上の著作権のあるマテリアルを無断で複製することは国内および国際上の法令を侵害することになり、厳しい処罰が科せられることとなります。

## 安全性および法令順守に関する情報

本マニュアルおよび製品に関する指示により、適切で安全な操作が可能になります。以下の表示マークは、ユーザーならびに他の人の身体的傷害および機器損傷の防止をサポートします。

### 安全のための予防措置

本マニュアルおよび製品に関する指示により、適切で安全な操作が可能になります。以下の表示マークは、ユーザーならびに他の人の身体的傷害および機器損傷の防止をサポートします。

#### 警告!

- 本書に規定されている以外の方法で、制御または調整機能を使用したり、処置を実施したりすると、有害な放射露光が生じる恐れがあります。
- プリンタを分解したり、工具を使用しないでください。すべてのサービス手順は、Rimage が承認した技術者によって行われるようにするか、または Rimage が承認する修理店にお送りください。
- 電源コードを交流コンセントに差し込んだまま、Rimage プリンタを使用しないでください。
- Rimage プリンタの内部には、鋭角な箇所があります。
- Rimage プリンタが過熱していたり、異臭がしたりする場合は、使用しないでください。そのまま使用を継続すると、火事に至ったり、電気ショックが生じたりする場合があります。過熱していたり、異臭がしたりする場合は、直ちに、コンセントからケーブルを抜いてください。修理を依頼するときは、Rimage が承認する販売業者に問い合わせてください。

- Rimage Everest™ プリンタの前面カバーは手で開けられます。指を差し込まないでください。
- Rimage Everest プリンタのヒーターローラーには触れないでください。

#### 注意:

- AC 配線電圧、またはスイッチ、電源供給、ヒューズ、ファン、非ステップング モーターなど低 DC 電圧を使用した機器は、UL が提示する安全認証を維持するため、Rimage が認可するコンポーネントに切り替える必要があります。
- 付属の AC 電源コードのみ使用してください。詳細または新品のパワーコードの注文については、Rimage カスタマー センターにお問い合わせください。
- 本製品はオフィス用機器として設計されています。
- プリンタトレイを開くための十分なスペースを確保してください。プリンタトレイが動いているときは触らないでください。
- 電力が供給されている間に、Rimage Everest プリンタのサイド カバーを開くと、プリンタは停止します。操作中のプリンタには触れないで下さい。ドアのインターロック装置を無効にしないでください。
- Rimage Everest プリンタには電源スイッチがありません。電源は、ケーブルを抜くことによって完全に切断されます。Rimage は、電源ケーブルをすぐに抜くことができる位置にプリンタを据え付けることをお勧めします。電源ケーブルをコンセントから抜くときは常にプラグを持って行ってください。
- Rimage Everest プリンタには、本体の背面に電圧スライド スイッチがあります。使用する前に、正しい電圧に設定されているかチェックします。交流の 110V または 220V 以外の電圧は使用しないでください。これにより火事や電気ショックが発生する可能性があります。

# 重要情報

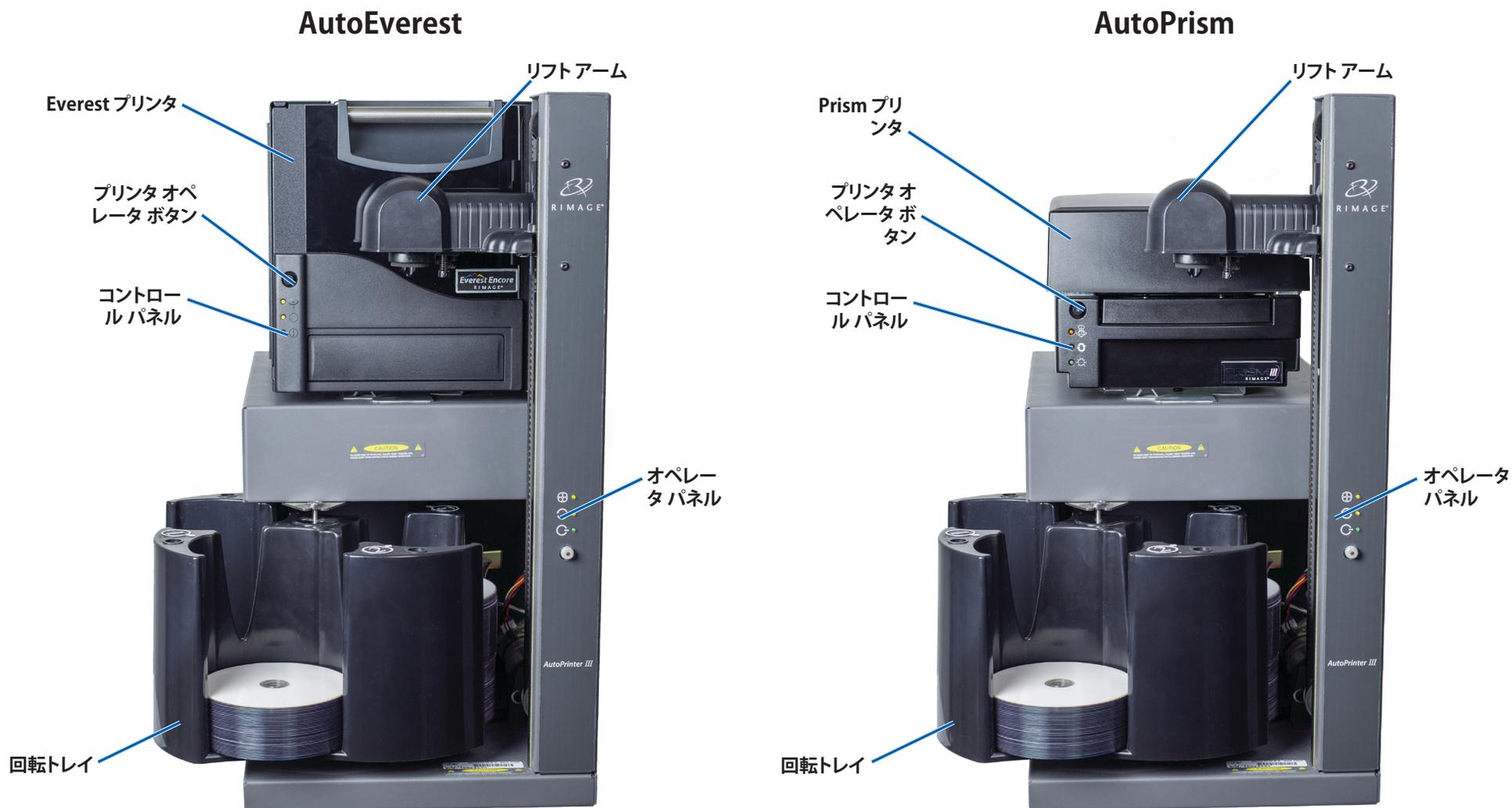
## 法令順守に関する情報

製品	AutoPrinter
モデル	RAS25
米国における注意	<p>NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when this equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.</p> <p>This product complies with UL 60950-1, 2nd edition.</p>
カナダにおける注意	<p>This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003 Issue 4:2004. Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.</p> <p>This product complies with CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1-07, 2nd edition.</p>
ヨーロッパにおける注意	<p>This product is in conformity with the EMC Directive (2014/30/EU) and the Low-Voltage Directive (2014/35/EU) through compliance with the following European standards:</p> <p>IEC 60950:1999, 3rd edition, EN 55022:1998 + A1:2000 + A2:2003, EN 55024:1998 + A1:2001 + A2:2003, EN 61000-3-2:2000 + A2:2005, EN 61000-3-3:1995 + A1:2001.</p> <p>The CE mark has been affixed in accordance with the CE Marking Directive 93/68/EEC.</p>
日本における注意	<p>This is a Class A product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference by Information Technology Equipment (VCCI). If this equipment is used in a domestic environment, radio interference may occur, in which case, the user may be required to take corrective action.</p> <p>Translation:</p> <p>この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。</p>
オーストラリアにおける注意	This product complies with AS/NZS CISPR 22: 2006.

# AutoPrinter の各部の確認

このセクションは、AutoPrinter のさまざまな部品を示しています。Everest または Prism プリンタに関する詳細な情報は、製品付属のプリンタのユーザーガイドを参照してください。

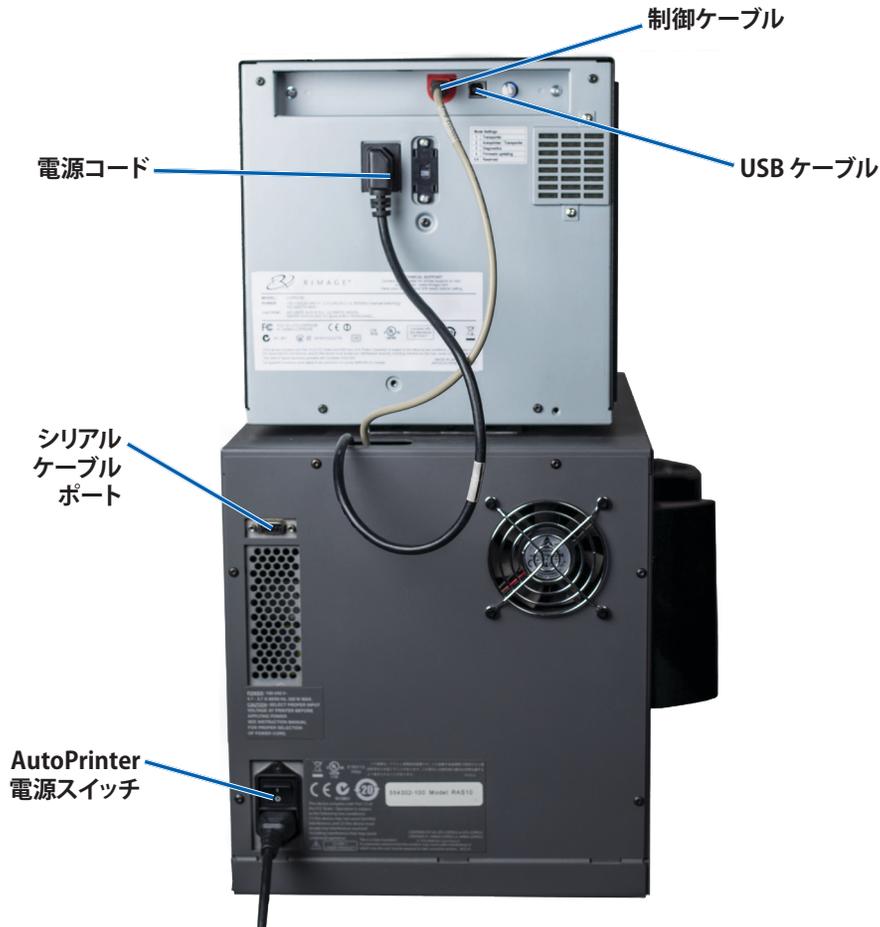
## 正面図



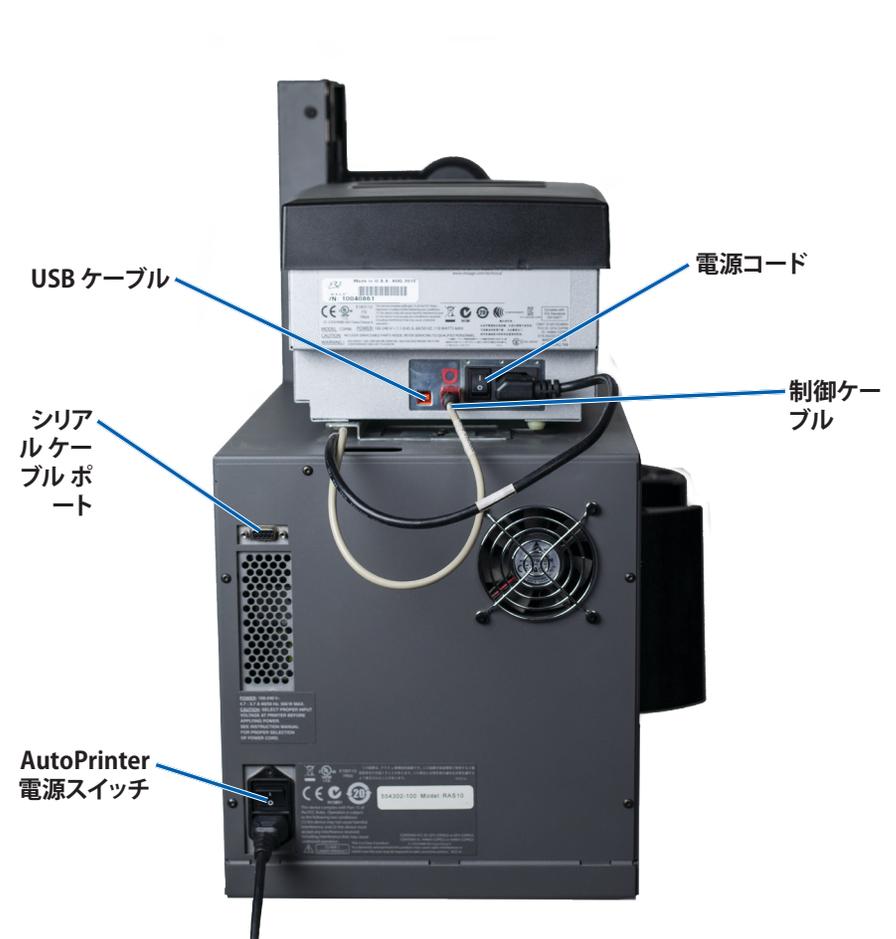
# AutoPrinter の各部の確認

## 背面図

### AutoEverest



### AutoPrism



**重要!**シリアルケーブルはファームウェアの更新でのみ使用します。通常の操作中は、AutoPrinter にシリアルケーブルを接続しないでください。

# AutoPrinter の各部の確認



## オペレータ パネル

コントロールパネルは、AutoPrinter. の正面に設置されています。オペレータ ボタンと4つのインジケータ ライトがあります。(表示ランプの内の1個はオペレータ ボタン上についています。)コントロールパネルで、プリンタのモニターおよびコントロールができます。

次の表は、コントロールパネルのすべての部分の名前とその機能を示しています。

## オペレータ パネル インジケータ

イメージ	名前	機能
	回転トレイ インジケータ ライト	回転トレイ インジケータ ライトは、一時中断後に AutoPrinter が動作を再開すると点滅します。
	アクティブ インジケータ ランプ	アクティブインジケータランプは、コントロールセンター (PC) が AutoPrinter と通信をしているときに点灯します。システムが一時中断しているときはこのランプは1秒に1回点滅し、システムがビンのリセットを待っているときは1秒に4回点滅します。詳細は <a href="#">AutoPrinter のリセット</a> のセクションを参照してください。
	電源インジ ケータラ イト	AutoPrinter の電源がオンになると、電源インジケータ ライトが点灯します。
	オペレータ ボタン	オペレータ ボタンを 1 回押すと、回転トレイは次のビンまで回転します。
	故障イン ジケータラ イト	故障 インジケータ ライトはオペレータ ボタンにあり、エラーを検出すると点灯します。

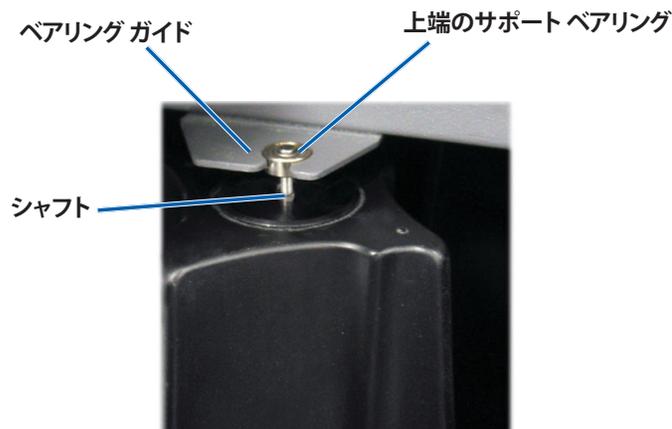
# AutoPrinter の操作

このセクションには、Rimage AutoPrinter の操作に必要な情報が掲載されています。

## 回転トレイの設置

**重要!** エラーを防止するには、ソフトウェアの操作、または AutoPrinter の電源をオンにする前に回転トレイを取り付けてください。

1. 回転トレイをスライドしAuto Printerに入れると、シャフトがベアリングガイドの開口部に入ります。回転トレイの適切な配置については、5 ページの正面図のセクションを参照してください。
2. 上端のサポートベアリングが、下がってベアリングガイドに納まるまで、回転トレイを下げます。
3. 必要に応じて、回転トレイを回転させて固定します。

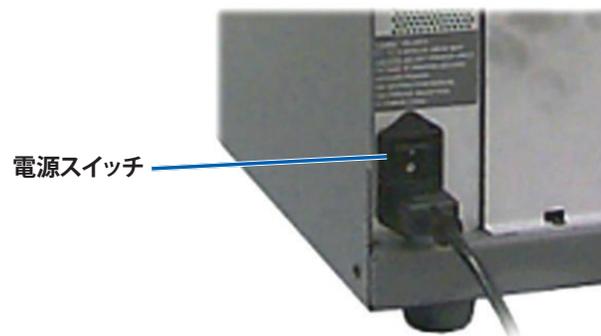


## AutoPrinter の電源オン/オフ

**重要!** システムの電源をオンにする前に、回転トレイを設置します。回転トレイの取り付けのセクションを参照してください。

### ヒント:

- Prism プリンタには別個の電源スイッチがあります。AutoPrinter と同時にプリンタの電源をオンにするには、Prism の電源スイッチがオンの位置でなければなりません。
  - Everest プリンタには電源スイッチがありません。AutoPrinter の電源がオンである時に、Everest プリンタの電源がオンになります。Everest プリンタが初期化を完了するには 1~2 分かかります。
- 
- AutoPrinter の背面にある電源スイッチを押して、「ON」にします。AutoPrinter の電源がオンになります。
  - 電源スイッチを「OFF」にします。AutoPrinter の電源がオフになります。



# AutoPrinter の操作

## ディスクのロードおよびアンロード

回転トレイのビンには、最大で 100 のディスクをロードできます。回転トレイを取り付ける前に、ビンにディスクをロードしておくことも可能です。

回転トレイを AutoPrinter に取り付けると、以下の手順を使用して、一度に 1 つのビンにディスクを設置することができます。

**ヒント:**回転トレイのビン 1、2、および 3 を使用して、ブランク ディスクをロードできます。ビン 4 は、完了したディスクの出力専用です。

## ディスクの装着

**重要!**回転トレイを回転させてディスクをロードするときは、AutoPrinter が一時停止します。回転トレイにディスクをロードした後、AutoPrinter に操作を再開させる必要があります。ステップ 4 を参照してください。

1. **オペレータ ボタン**を押すと、回転トレイが回転し、ビン 1、2、3 がディスクのロード位置まで移動します。AutoPrinter が一時停止し、ディスクをロードすることができます。アクティブインジケータランプが点滅します。
2. ブランク ディスクをビンに配置します。

**重要!**ディスクをビンに入れるときは、必ず記録面を下向きにしてセットします。

**ヒント:**ディスクの両側の面に指紋等が付かないように、ディスクは必ず外周のエッジを持ってください。ディスクの上面に指紋等が付くと、記録品質に影響が出ます。Rimage では、リントのない手袋の着用を推奨しています。

3. ビン 1、2、および 3 が充填されるまで、**ステップ 1-2**を繰り返します。
4. 回転トレイ インジケータ ライトが 2 回点滅するまで、**オペレータ ボタン**を押し続けます。AutoPrinter が一時停止したときに配置されている入力/出力ビンの組み合わせを使って、AutoPrinter の操作が再開します。
5. 必要に応じて、AutoPrinter をリセットします。AutoPrinter のリセットのセクションを参照してください。

## ディスクの取り出し

**重要!**回転トレイを回転させてディスクを取り出すときは、AutoPrinter が一時停止します。回転トレイからディスクを取り出した後、AutoPrinter に操作を再開させる必要があります。ステップ 4 を参照してください。

1. **オペレータ ボタン**を押すと、回転トレイが回転し、ビンはディスクの取り出し位置まで移動します。AutoPrinter が一時停止し、ディスクを取り出すことができます。アクティブインジケータランプが点滅します。
2. ビンからディスクを取り外します。
3. 必要なビンが空になるまで、**ステップ 1-2**を繰り返します。
4. 回転トレイ インジケータ ライトが 2 回点滅するまで、**オペレータ ボタン**を押し続けます。AutoPrinter が一時停止したときに配置されている入力/出力ビンの組み合わせを使って、AutoPrinter の操作が再開します。
5. 必要に応じて、AutoPrinter をリセットします。AutoPrinter のリセットのセクションを参照してください。

## AutoPrinter のリセット

デフォルトでは、AutoPrinter はビン 1、2、3 を入力ビンとして、そしてビン 4 を出力ビンとして使用するよう設定されています。

**ヒント:**AutoPrinter は、ビン 3 からディスクをピックし始めます。ビン 3 が空であれば、AutoPrinter はビン 2 からディスクをピックします。ビン 2 も空であれば、AutoPrinter はビン 1 からディスクをピックします。AutoPrinter は、すべてのディスクが印刷されるか、ビンの構成が変わるまで、この構成でディスクをピックし続けます。

デフォルトのビンの構成が変わり、AutoPrinter をリセットする必要がある場合、アクティブ表示ランプは 1 秒間に 4 回点滅します。AutoPrinter をリセットするには、回転トレイ インジケータ ライトが 3 回点滅するまで、**オペレータ ボタン**を押し続けます。

**ヒント:**AutoPrinter は、いつでもデフォルトのビンの構成にリセットすることができます。

## 印刷環境設定

印刷環境設定により、ディスク上に最良のラベルを作成するように AutoPrinter を設定できます。それぞれの印刷環境設定の手順については、Everest または Prism プリンタのユーザー ガイドを参照してください。

# AutoPrinter の保守

---

このセクションの説明に従って、AutoPrinter を最適な動作条件に保ってください。

## リボンの設置

---

### ヒント:

- Everest または Prism プリンタにリボンを取り付ける前に、必ずすべての操作を停止してください。
  - **Prism** プリンタでリボンを交換するには、Rimage Prism III プリンタ ユーザー ガイドを参照してください。
  - **Everest** プリンタでリボンを交換するには、Rimage Everest プリンタ ユーザー ガイドを参照してください。
- 

## クリーニングの方法とスケジュール

タスク	頻度
<b>AutoPrinter の清掃</b> AutoPrinter およびその周囲の作業領域からほこりを取り除きます。	週に一度